



豊富な教育実践の中で
経験したエピソードを交えて!

看護過程の適切な展開方法と 根拠がある指導法

※講義時間:約4時間 **教科書では学べない、主体的に学べる指導方法がわかる!**

本セミナーでは、看護教員や実習指導者が抱えている、「日頃の授業や実習指導の方向性が正しいのだろうか?」、「学生や新人のアセスメント力を向上させるにはどうしたら良いか?」、「記録委員として勉強会を企画しているが教え方に自信がない」などの多くの悩みや疑問を解決します。

長家智子氏 第一薬科大学 看護学部 教授
佐賀大学 名誉教授

九州大学医療技術短期大学部卒業後、臨床経験を積み、助手として転任。九州大学医学部助教授、九州大学大学院医学研究院保健学部門准教授、佐賀大学医学部看護学科看護学科長/教授を歴任し、2020年4月より現職。教育教材開発と活用・看護過程の教育方法に関する研究などに従事する傍ら、日本看護診断学会理事・評議員などを務める。また、看護協会などの教育機関で看護過程や看護診断の研修講師としても積極的に活動している。主な著書に『看護過程の展開と指導』(日総研出版)がある。

録画配信
オンライン

[配信開始日]
21年 **8/23** (月) ~ **9/6** (月)

※申込締切:21年8/18(水) ※8/11以降は代金引き換えでの教材発送となります。

参加料 一般 **13,000円** 会員 **10,000円**
税込 ※本セミナーは、講義時間約4時間の録画配信(オンデマンド)です。
※PC/タブレット/スマートフォンなどインターネット環境が必要です。

プログラム

- 1. 看護過程とは**
 - 1) 看護過程を学ぶ意味
 - 2) 問題解決型アプローチ(問題解決過程)と看護過程の関連性
 - 3) 専門技能としての看護過程
- 2. 看護過程を理解・活用するために必要な基礎スキル**
 - 1) 看護的視点 2) データと情報 3) 看護過程と看護記録
- 3. 看護過程の展開~重要ポイントを押さえて**
 - 1) アセスメントの枠組み:看護理論に基づくアセスメントシート
 - 2) アセスメント:アセスメントの種類、情報収集・情報の妥当化、情報の解釈・分析
 - 3) 看護問題の明確化:統合、関連図の描き方、看護診断過程
 - 4) 計画その1:優先度と問題リスト、成果と指標
 - 5) 計画その2:介入計画、標準看護計画とクリティカルパス
 - 6) 実施と評価
- 4. 学生・新人、若手ナースが主体的に看護過程を学ぶための教員・実習指導者のかかわり方**
- 5. まとめ~講師からのメッセージ**

このセミナーはホームページからのみの受け付けとなります ▶ 日総研 150970

講師著書

初学者が陥りやすい問題の
解決策をよく遭遇する事例で解説!

看護過程の 展開と指導

強化
改訂版

B5判 2色刷 240頁
定価 3,300円(税込)

- 主な内容
- ・看護過程とは
 - ・看護過程を理解・活用するために必要な基礎スキル
 - ・看護過程の展開:アセスメントの基礎知識
 - ・看護過程の展開:アセスメントの具体的な進め方
 - ・看護過程の展開:看護診断
 - ・看護過程の展開:計画 ほか

17年連続合格者数全国No.1!

厚生労働大臣指定 一般財団法人 日本総合研究所

社会福祉士養成所通信課程

4月開講! 募集要項はダウンロードできます

日総研 社会福祉士

日総研 接遇大賞

優れたサービス
取り組みを表彰

応募は9月30日まで。発表は11月。

取り組み事例の紹介記事はこちら

接遇大賞

お問合せ TEL: **0120-054977** URL: **www.nissoken.com** 日総研